

令和3年9月14日

編集・発行 農林水産省農産局技術普及課

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆
oo

このメールマガジンは、普及事業に関する情報などを、登録された皆様に無料でお届けするものです。もし、まわりに登録されていない方がいましたら、ぜひ登録をお勧めください。

登録先は、<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html> をご覧ください。

oo

【 本 号 の 内 容 】

【技術普及課からのお知らせ】

☆シートベルトの着用徹底！ 周知第1弾（全4回配信予定）
～シートベルト着けますか？それとも…～

【施策情報】

☆「余マスの手引き～余マスをもう一度見直しましょう～」を公表しました！
☆経営継承を後押しする「経営継承・発展支援事業」の2次公募が始まりました！
☆農業経営継承保証保険支援事業により、農業を営む皆様の円滑な経営継承をサポートします！
☆実証に参加した農業者や学生の声をお届けします！
☆アグリサーチャーニュース vol.21 を発行しました！
☆ジャンボタニシ防除対策リーフレット（秋冬編）を公開しています！
☆農薬アプリ（試行版）をリリースしました！

【病虫害発生予報の発表について】

☆「令和3年度 病虫害発生予報第7号」の発表について

++・…… 技術普及課からのお知らせ ……・++

=====

◆シートベルトの着用徹底！ 周知第1弾（全4回配信予定）
～シートベルト着けますか？それとも…～

=====

農林水産省では、この秋の農作業安全確認運動期間（9月～10月）中、シートベルトを着用することの重要性を知っていただくため、「シートベルトの着用徹底！」をテーマとして、様々な情報をできるだけわかりやすい形で、全4回にわたりお届けしていききたいと思います。

今回は第一弾として、交通事故データからみる死亡者数の違いを元に、シートベルト着用を促すチラシを作成しました。

この周知活動については、地方行政機関、農業機械メーカー等の関係機関にも

ご協力いただき、農業者の隅々まで情報がいくよう進めて参りますので、普及指導員の皆様におかれましては、農業者への戸別訪問や会議・イベント等の機会を捉まえて、当周知活動を実施いただくよう、ご協力をお願いいたします。

ご活用いただく啓発資料については、運動期間中に4回（2週間に1回程度）を目処に新しい情報提供を予定しており、農林水産省 HP に随時掲載いたします。

▼詳細はこちら

○令和3年秋の農作業安全確認運動期間における周知活動について

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/syuuchi.html

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 技術普及課（担当：田中、石川、伊藤）

（03-6744-2182）

++・…… 施策情報 ……・++

=====

◆「余マスの手引き～余マスをもう一度見直しましょう～」を公表しました！

【農産局農産政策部企画課】

=====

米の余マスを設定する目的、設定根拠や量、負担のあり方について、取引当事者間で話し合いや見直しを行うためのポイントを掲載した「余マスの手引き」を公表しました。

普及指導員の皆様におかれましては、稲作農業者等関係する方々へ広くお知らせいただきますよう、よろしくお願いいたします。

※「余マス」とは

保管中の水分の減少等による重量の欠減の補完などを目的として、玄米の出荷・集荷の際に、正味重量を超えて多めに袋詰めされた米のことを言います。

▼詳細はこちら

○米穀の商慣習に関する意見交換会

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/keikaku/soukatu/kansyu.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 農産局 農産政策部 企画課（担当：日笠、嶋田、澤田）

（03-6733-8964）

=====

◆経営継承を後押しする「経営継承・発展支援事業」の2次公募が始まりました！

【経営局経営政策課】

=====

本事業では、地域の担い手から経営を継承した後継者が、経営継承後の経営発展に関する計画を策定し、同計画に基づく取組（法人化、販路開拓、省力化など）を行う場合に必要となる経費を市町村と一体となって支援（100万円上限（国、

市町村がそれぞれ1/2ずつ負担)) します。

また、本事業の2次公募期間は、令和3年8月16日(月)～9月28日(火)となっていますので、応募する際は経営発展計画を提出するお近くの市町村までお問い合わせください。

普及指導員の皆様におかれましては、補助対象者である令和2年1月1日以降に経営の継承を受けた農業者の皆様に対し、情報提供いただくようお願いいたします。

▼詳細はこちら

○「経営継承・発展支援事業」の2次募集案内チラシ

https://keisyou-hatten.maff.go.jp/ews/uploads/2021/08/10th_0818pm4.pdf

○令和3年度「経営継承・発展等支援事業」

<https://keisyou-hatten.maff.go.jp/>

※お問い合わせ先

農林水産省 経営局 経営政策課 (担当：足利、小泉)

(03-6744-2143)

=====

◆農業経営継承保証保険支援事業により、農業を営む皆様の円滑な経営継承をサポートします！

【経営局金融調整課】

=====

農業経営継承保証保険支援事業をご利用いただくことで、経営継承に必要な資金を担保・保証人なしで融資を受けられる上、農業信用基金協会に支払う保証料も5年間免除となります。

例えば、9千万円のお借入れ(償還期間5年以上)で保証料率0.4%なら、合計1百万円以上も負担が軽減できます！

ご相談は、お住まいの地域の農業経営相談所までお願いします。

普及指導員の皆様におかれましては、農業経営の継承を検討されている農業者の皆様にも本事業を周知いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

▼詳細はこちら

○農業信用保証保険制度について

<https://www.maff.go.jp/j/keiei/kinyu/hosyo/hosyou.html>

※お問い合わせ先

農林水産省 経営局 金融調整課 (担当：神山、高橋)

(03-6744-2171)

=====

◆実証に参加した農業者や学生の声をお届けします！

【農林水産技術会議事務局研究推進課】

=====

令和元年度からスタートした「スマート農業実証プロジェクト」。実証に参加した農業者や学生の声と、これまでに採択した全国179地区の取組内容を紹介

するパンフレットをお届けします。

普及指導員の皆様におかれましては、様々な機会をとらえ、農業関係者に情報提供いただくとともに、体験者の生の声に触れてみてください。

▼詳細はこちら

○「労働力不足の解消に向けたスマート農業実証」農業者 REALVOICE

https://www.affrc.maff.go.jp/docs/smart_agri_pro/jissho_seika/R2_hosei/r2_seika_1.htm

○スマート農業実証プロジェクトパンフレットについて

https://www.affrc.maff.go.jp/docs/smart_agri_pro/pamphlet/index.htm

※お問い合わせ先

農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課（担当：中西、吉田、齋藤）（03-3502-7438）

=====

◆アグリサーチャーニュース vol. 21 を発行しました！

【農林水産技術会議事務局研究企画課】

=====

赤色LEDでアザミウマ防除-施設栽培の化学農薬削減に貢献-の紹介です。

病虫害防除には様々な方法がありますが、作物の葉に赤色LEDを照射することで、アザミウマ類の定着を抑制できるってご存じですか。

殺虫剤の使用削減につながる新たな手法として期待されます。ぜひご覧ください。

普及指導員の皆様におかれましては、アグリサーチャーの利用促進についてご協力のほどよろしくお願いします。

▼詳細はこちら

○アグリサーチャーニュース Vol. 21

<https://mieruka.dc.affrc.go.jp/newsfiles/agnews-21.pdf>

○アグリサーチャー（生産者と研究成果をつなぐWEB検索システム）

<https://mieruka.dc.affrc.go.jp/>

※お問い合わせ先

農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究企画課（担当：土佐、寺岡、佐藤、香野、関根）（03-3501-9886）

=====

◆ジャンボタニシ防除対策リーフレット（秋冬編）を公開しています！

【消費・安全局植物防疫課】

=====

近年、暖冬の影響でジャンボタニシ（スクミリンゴガイ）の越冬数は多く、発生は早くなっており、本年も関東以西の広い範囲で発生が確認されました。来年の水稲作のジャンボタニシによる被害を防止するためには、稲刈りが終わったあとの秋冬期の対策にも取り組み、ジャンボタニシの越冬数を抑えることが重要です。

農林水産省では、水稻作のジャンボタニシによる被害を撲滅するため、防除対策のポイントや留意事項等を整理した「防除対策リーフレット（秋冬編）」を作成しています。

普及指導員及び生産者の皆さまにおかれましては、次期作のジャンボタニシ被害の撲滅に向け、本リーフレット、防除対策マニュアル、防除対策の解説動画等を参考にして、秋冬期における防除対策への取り組みをお願いいたします。

▼詳細はこちら

○ジャンボタニシによる水稻の被害を防ぐために【秋冬編】

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/attach/pdf/index-10.pdf>

○スクミリンゴガイ（ジャンボタニシ）の被害防止対策について

<https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/siryou2/sukumi/sukumi.html>

○スクミリンゴガイ防除対策マニュアル（移植水稻）

https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/gaicyu/siryou2/sukumi/PDF/sukumi_manual.pdf

※お問い合わせ先

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課（担当：岡田、大田）

（０３－３５０２－３３８２）

◆農薬アプリ（試行版）をリリースしました！

【消費・安全局農産安全管理課農薬対策室】

農林水産省は、令和３年６月に農薬の安全使用を支援するスマートフォンアプリ「農薬アプリ」の試行版をリリースしました。

農薬アプリでは、(1)栽培する農作物への農薬の使用方法や注意事項を、ピンポイントで表示したり、(2)農作物と害虫名、病気名から、使用できる農薬を検索したりすることができます。

このうち、注意事項は現時点では、一部の農薬についてのみの表示となっており、今後全ての農薬について表示可能とする予定です。

普及指導員の皆様におかれましては、日々の業務にご活用いただきつつ、農業者の皆様へご紹介いただくとともに、本アプリへのご意見・ご要望をお寄せいただけますと幸いです。

▼詳細はこちら

○農薬アプリ（農薬の安全使用のための農業者支援ソフト）

<https://www.maff.go.jp/j/nouyaku/nouyaku-app/index.html>

○ダウンロードサイト

各ストアから、「農薬アプリ」でご検索ください。

iOS:

<https://apps.apple.com/jp/app/id1553446454>

Android:

https://play.google.com/store/apps/details?id=jp.go.maff.nouyaku_navi

※お問い合わせ先

農林水産省 消費・安全局 農産安全管理課 農薬対策室（担当：浜砂、伊藤）
（０３－３５０１－３９６５）

++・…… 病害虫発生予報の発表について ……・++

◆「令和３年度 病害虫発生予報第７号」の発表について

【消費・安全局植物防疫課】

農林水産省は、令和３年９月８日（水）付けで、向こう１か月の農作物の病害虫発生動向や防除について「病害虫発生予報第７号」を発表しました。

普及指導員の皆様におかれては、病害虫防除所と連携し、地域での防除が確実に実施されるようご指導をお願いします。

○ 向こう１か月の主要な病害虫の発生予察情報（発生予報）については次のとおりです。

- １ 水稻では、いもち病（穂いもち）の発生が、関東、東海、近畿、中国、四国及び九州の一部の地域で多くなると予想されています。
- ２ 野菜類では、トマトの灰色かび病の発生が、北東北、東海及び北九州の一部の地域で多くなると予想されています。
- ３ 果樹・茶では、なしの黒星病の発生が、北陸、東海及び近畿の一部の地域で多くなると予想されています。

この他、水稻の斑点米カメムシ類等、地域によっては多くなると予想されている病害虫があるので注意してください。

▼詳細はこちら

○「令和３年度 病害虫発生予報第７号」の発表について

<https://www.maff.go.jp/j/press/syouan/syokubo/210908.html>

○過去の病害虫発生予報について

https://www.maff.go.jp/j/syouan/syokubo/boujyo/120104_yoho.html

※お問い合わせ先

農林水産省 消費・安全局 植物防疫課（担当：岡田、麻野、吉田）
（０３－３５０２－３３８２）

編集後記

コロナ禍で、日常生活も大きく変化し、誰もが大変な思いを抱えていると思いますが、一方で新たな気づきを得ている方もいるのではないのでしょうか。

民間の調査では、コロナ終息後も続けたいこととして、(1)手洗い、マスクの着用、人込みや密を避けるなどの衛生習慣、(2)食料・日用品の備蓄、(3)テレワークなどの新しい働き方、が挙がっています。

また、コロナ禍終息後、真っ先にやりたいこととして、(1)旅行や外食、イベント等への参加、(2)早く故郷に帰省したい、(3)マスクを外し、フルメイクして

まだまだ、コロナ禍の終息は見えない状況ですが、希望の光が見えるよう、新しい生活様式を実践・徹底し、アフターコロナを楽しみたいものです。

<https://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

https://www.maff.go.jp/j/seisan/gizyutu/hukyu/h_mailmag/index.html

メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。

⇒ <https://www.maff.go.jp/j/use/link.html>

のボタンで Adobe Reader をダウンロードしてください。